



イノチオ防除チラシ  
2025年7月号

# トマト

inochio  
GROUP

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

## コナジラミ類対策 ～育苗期・定植時～

対象病害虫によって希釈倍率が異なる場合があります。ラベルの確認をしてから使用してください。

### 灌注剤

育苗期後半～定植当日  
**ベリマークSC**



IRAC : 28  
**25ml/400株**  
(散布流量 : 10～20L/400株)  
マルハバチ影響日数 1日  
※定植3～5日前処理が  
オススメです！  
※ミネクトデュオ粒剤と併用不可

### 粒剤

育苗期または定植時

**アルバリン粒剤**



IRAC:4A  
**1～2g/株**  
マルハバチ影響日数  
**10日(クロマル22日)**  
※育苗期1回・定植時1回  
使用可能です

**ベストガード粒剤**



IRAC:4A  
**1～2g/株**  
マルハバチ影響日数  
**21日以上**  
※定植時までで1回以内

鉢上げ時～育苗期後半  
または定植時

**ミネクトデュオ粒剤**



IRAC:28,4A  
**2g/株**  
マルハバチ影響日数  
**21日**  
※育苗期に処理した場合、  
定植時には使用不可  
※ベリマークSCと併用不可

### 粒剤施用例



育苗期 株元処理



定植時 植穴土壌混和

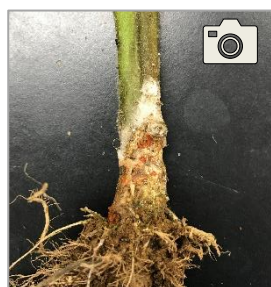
※時期によって**使用方法**が異なります。ラベルをよく確認してご使用ください。



### この症状はどんな病気？～立枯病～

【トマト立枯病】 *Fusarium solani-melongenae*  
(*Haematonectria ipomoeae*)

地際部や葉かき跡の茎が褐変・ひび割れし、  
**赤い小粒**を形成する場合があります。  
茎の内部まで広がると、株は萎れ、枯れます。  
土壌伝染や、発病部から菌が飛散し、  
傷口等から二次感染します。



### 【対策】

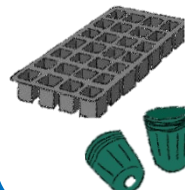
- ▶ 株ごと抜き、圃場外へ処分
- ▶ 土壌消毒・資材の交換や消毒



### 資材消毒していますか？



セルトレイやポット、支柱など病原菌が付着したまま  
越冬・使用すると、翌年感染源となる可能性があります。  
剪定用のハサミに菌が付着すると、植物の切断面から  
伝染させてしまう可能性があります。  
大切な作物に病原菌を感染させないよう、育苗期も  
栽培中も資材消毒が重要です！



### ケミクロンG

500～1000倍希釈  
(使用目的により異なる)  
育苗箱・育苗ポット  
剪定用ハサミ・収穫用かご  
など 資材の消毒  
※消毒後、水洗いしてください



**-Catch**

エヌキャッチ

窒素固定細菌Gd(グルコンアセトバクター・ジアゾトロフィカス)  
葉から植物体内に入り、空中の窒素を供給します！  
窒素不足時に効果を発揮するため、窒素過多の心配もありません！



酷暑対策に

収穫物の  
品質向上に

作物の  
生産性向上に

毎月1日掲載  
各作物をチェック！

